

文芸書



透明な螺旋 (ガリレオ10)  
東野 圭吾/著  
愛する人を守ることは罪なのか。房総沖で男性の遺体が見つかり、失踪した恋人の行方をたどると、関係者として天才物理学者の名が挙がった。草薙は、横須賀の両親のもとに滞在する湯川学を訪ねるが…。

川のほとりで羽化するぼくら  
熱風団地  
ゴースト・ポリス・ストーリー  
推理大戦  
聖刻  
オーラの発表会  
邯鄲 (かんたん)の島遥かなり 上  
地中の星  
帆船 北前船を馳せた男・工業松右衛門

虚無への供物 新装版 上・下  
アイアムマイヒーロー!  
黄昏の囁き 新装改訂版  
氷柱の声  
アフター・サイレンス  
教場 X 刑事指導官・風間公親  
わたしのいないテーブルで  
あきない世傳金と銀 11  
おまえなんかには会いたくない  
炎上フェニックス(池袋ウエストゲートパーク17)

ばにらさま  
酒合戦(新・酔いどれ小藤次 16)  
嗚う淑女二人  
子のない夫婦とネコ  
母親からの小包はなぜこんなにダサいのか  
ガラスの海を渡る舟  
月曜日の抹茶カフェ  
さよならも言えないうちに  
(「コーヒーが冷めないうちに」シリーズ4)

100歳の100の知恵

上士幌町図書館ブログでも入荷情報をご案内しています。  
<https://horonlibrary.blogspot.com/>



川口俊和  
吉沢久子

一般書・児童書



子どもの長所を伸ばす5つの習慣  
石田 勝紀/著



はじめての電気圧力鍋  
みない きぬこ/著



働く人のための言いかえ図鑑  
大野 萌子/著



ふしぎ駄菓子屋銭天堂16  
廣嶋 玲子/作



最近、地球が暑くてクマってます  
水野 敬也/著



働く女子の自己投資ライフ  
日経BP/出版



カムカムエヴリバディ  
平川 洌/出版



名探偵ポロ  
オリエン特急行の殺人  
アガサ・クリスティー/著

かみしほろ  
としよかんたより



上士幌町図書館 生涯学習センター1階 ☎2-4634

◆開館時間 10:00~18:00 貸出制限なし(ただしDVDは3タイトルまで)  
◆休館日 毎週月曜日・月末日(最後の平日)・年末年始(12月30日~1月5日)

2021・第75回読書週間テーマ展示  
喫茶かみぶらりーOPEN

10月27日から11月9日は読書週間です。図書館では、喫茶店をイメージした本のテーマ展示を行います。本のキーワードや情報が書かれたメニュー表を見ながら、喫茶店の飲み物や食べ物を選ぶような感覚で、自分の読みたい本を選ぶことができます。ぜひこの機会に自分に合った本を探してみませんか。

図書館名画座「真昼の決闘」

先月の「巴里のアメリカ人」に続き、往年の名画を上映します。今回は西部劇の傑作「真昼の決闘」です。誰もが知る題名ですが、観劇されたことのない方も多いかもかもしれません。1952年の作品で、第25回アカデミー賞では4部門を受賞した名作です。視聴覚ホールの迫力の大画面でお楽しみ下さい。  
★日時 11月13日(土) 14時開始  
★場所 生涯学習センター2階 視聴覚ホール  
★主演 ゲーリー・クーパー グレイス・ケリー

読書記録帳を発行します

図書館では新しい電算システムを9月末に導入しました。それに伴い、希望する利用者に読書記録帳を発行します。借りた本の記録を専用プリンターで印刷し、手帳に記録するシステムです。ご自分の読書履歴を記録しませんか。  
くわしくは、図書館職員にお尋ね下さい。

お詫びと訂正

広報10月号に記載した図書検索ページのURLに誤りがありました。正しくは <https://ilisod007.apse.jp/kamishihoro/>です。訂正し、お詫び申し上げます。

ようこそおはなしの世界へ

★お話し  
◆日時 11月13日(土) 10:30~  
◆内容 お話し「カッコウ」による絵本の読み聞かせ・紙芝居・パネルシアター等  
★えほんのトビラ  
◆日時 11月20日(土) 10:30~  
◆内容 図書館職員による絵本の読み聞かせ  
※マスクを着用してご参加ください



※会場は両日も図書館お話の部屋です。

おすすめの1冊

本日は、お日柄もよく  
原田 マハ



じわりと涙が込み上げてしまう場面が実に多い作品です。登場人物に共感するというよりも、作品に登場するスピーチや言葉に感動してしまうのです。

主人公は有名な製菓会社に務める27歳の平凡なOL。仕事は決して楽しいとは感じられません。楽しいのは職場仲間との交流です。

そんな彼女が、幼馴染の結婚披露宴で退屈なスピーチが続く中、目の覚めるような驚くほど素晴らしいスピーチに出会います。そのスピーチは主人公の人生さえ変えてしまったのです。幻のスピーチライター久遠久美のスピーチでした。

最後は、彼女が野党第1党のスピーチライターになるまでの、心が温まる物語です。スピーチとは別ですが、党の幹事長今川が残した言葉は誰もが励まされる優しい強さがありました。

この作品以降、原田マハは専門の美術をテーマにした「楽園のカンヴァス」で山本周五郎賞を受賞し、芸術家やその作品をモチーフにした新しい分野の小説を書き続けています。しかし、この作品をはじめ、女性を主人公にした爽やかで好感の持てる作品も数多く発表しています。